

中野区地域福祉計画 そあん (素案) について

今、中野区では、みんなが住み慣れた地域で、安心してこれからも住み続けられることを目的とした計画を作っています。

皆さんの考えていることや思っていること、ぜひ聞かせてください！



中野区

けんこうふくしが
健康福祉部

ふくしすいしんか
福祉推進課



「計画」って？

何かを行おうとするときに、「これからどういうことをして
いくか」について、目標や方法、手順^{てじゅん}をまとめたものです。

計画を作っている途中で、皆さんの意見を聞き、
その意見を参考にします。作っている途中の計画のことを、
「計画素案^{そあん}」といいます。

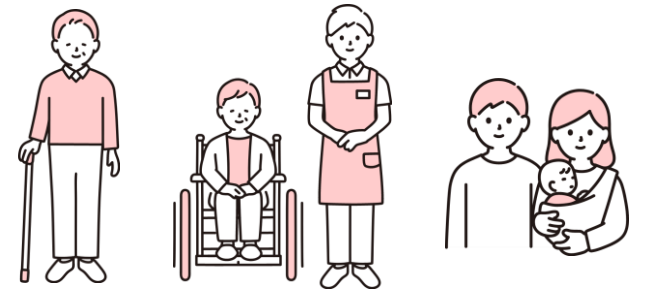


地域福祉とは

「地域で暮らすみんなが安心して生活できるようにすること」

地域には、様々な人が暮らしています。

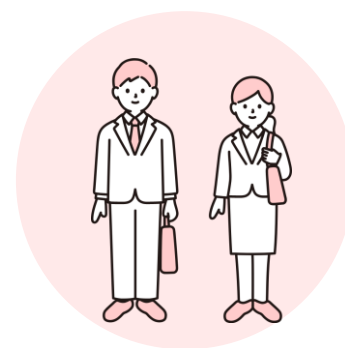
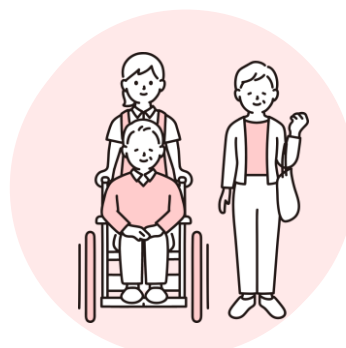
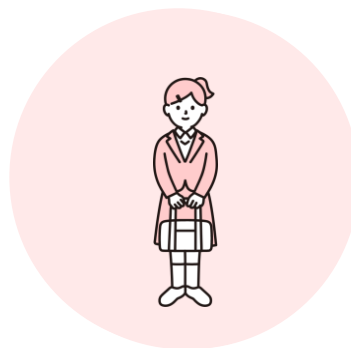
一人暮らしのお年寄り、障害をお持ちの方、子育てしているお父さん
やお母さん、経済的に不安を感じている方 など…



みんなが安心して生活できるようにするためには、

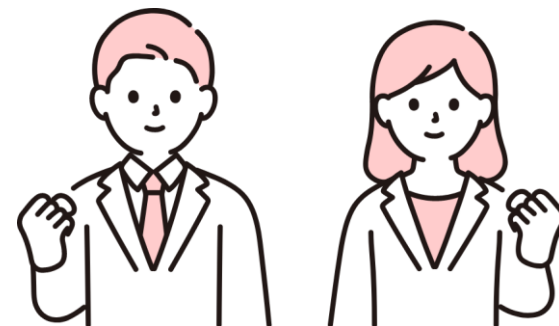
みんなで支えあい、助け合い、問題を解決する

ことが大切です。



「地域福祉」をこれからも進めていくため、
令和6年度～令和10年度の5年間で、中野区で取り組むこと
をまとめました。

中高生年代の皆さんに関わりのある取り組みを選びましたので、
皆さんの考えを聞かせてください。



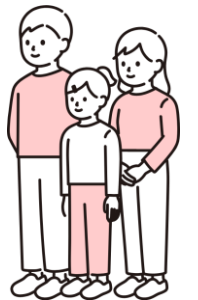
1 子どもの権利を守る

1 地域みんなが子どもの虐待防止について興味を持ってもらうための活動を行います。

2 虐待が行われないように防いだり、虐待を早く発見するための取組を行います。

3 子どもの権利を脅かすことに対する相談について、アドバイスや助言をします。

4 子どもが相談しやすい相談方法を考えます。



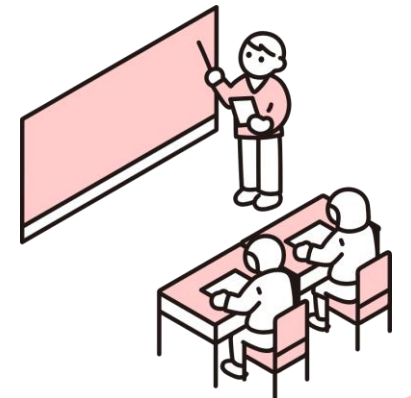
2 子どもの交流機会をつくる

1 中高生年代の皆さんの意見を聞きながら、皆さんが活動・交流できる場所をつくりまます。

2 地域の大人が加わりながら、放課後や休日に、子どもたちが安全・安心して活動できる場所をつくりまます。

3 フリーステップルームを増やすことについて、検討します。

※フリーステップルームとは
不登校や、長い間学校を欠席している児童・生徒のための、学校に代わる居場所です。

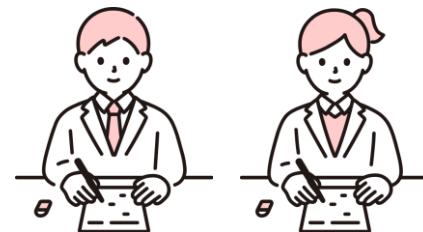


3 様々な困り事を抱えている子どもをサポートする

1 関係する大人たちや区の職員などが協力し、ヤングケアラーを早く発見し、適切なサポートにつなげます。

2 経済的に自立して生活することが困難な家庭の児童・生徒向けに、勉強の仕方を教えたり、受験対策をサポートします。

3 児童・生徒が抱えている様々な問題を解決するために、資格を持っている専門員が、子どもや子育て家庭に必要な支援につなげます。



考えてみよう



友達と遊ぶときや地域の人々と交流するとき、地域にどのような場所があると嬉しいですか？

自分自身に何か困ったことがあったとき、友達が困っているとき、両親が困っているとき、どのようなサポートがあるといいですか？



説明を聞いたり、資料を読んで感じたこと、「こうした方がもっと良くなる！」と思ったことをぜひ教えてください。

今回聞いた意見を参考にして、よりよい計画を作ります。

皆さんが聞かせてくれた意見をまとめて、後日ホームページで発表します。



中野区スポーツ・健康づくり

推進計画

そあん
(素案) について

今、中野区では、健康的なライフスタイルを身につけ、みんなが健康に過ごせる社会を目標とした計画を作っています。

皆さんの考えていることや思っていること、ぜひ聞かせてください！



中野区 けんこうふくしぶ 健康福祉部 しんこうか スポーツ振興課、ほけんきかくか 保健企画課



「計画」って？

何かを行おうとするときに、「これからどういうことをして
いくか」について、目標や方法、手順^{てじゅん}をまとめたものです。

計画を作っている途中で、皆さんの意見を聞き、
その意見を参考にします。作っている途中の計画のことを、
「計画素案^{そあん}」といいます。



目標を達成するために…

以下の3つの方向性を決めました。

運動・スポーツ習慣を
身につける



計画の目標を達成するため、

令和6年度～令和10年度の5年間で、中野区で取り組むことをまとめました。

中高生年代の皆さんに関わりのある取り組みを選びましたので、
皆さんの考えを聞かせてください。



1 運動する習慣や体力を身につける

1 区立のスポーツ施設しせつの空いている時間に、皆さんの希望に合わせた遊べる環境をつくります。

2 運動が苦手なひとでも進んで参加できる取り組みや部活動じゅうじつを充実させます。

3 学校の部活動を地域に移行し、部活動を活性化したり、質しつを高めるために取り組みを進めます。

※部活動の地域移行って？

現在、学校で教員が部活動の指導をしています。今後は、地域で部活動を行ったり、地域の団体・大人たちが指導をします。

部活動を「地域の活動」とすることを言います。



2 「食」^{しょく}の楽しさや大切さを知る

- 1 マスコットキャラクター「うさごはん」を使って、食に関係のある大切な情報をお知らせします。
- 2 給食や食に関係する体験を通して、皆さんが食に対する興味を高めるように取り組みます。授業の中で、食について学べるようにします。
- 3 歯や口に関係のある知識を広めたり、地域で学べる機会をサポートします。



✦ 考えてみよう ✦



学年や性別関係なく、日頃から中高生の皆さんが運動する習慣を身につけるには、どうしたらいいと思いますか？

どのようなきっかけがあれば、みんなが健康について考えてくれると思いますか？



説明を聞いたり、資料を読んで感じたこと、「こうした方がもっと良くなる！」と思ったことをぜひ教えてください。

今回聞いた意見を参考にして、よりよい計画を作ります。

皆さんが聞かせてくれた意見をまとめて、後日ホームページで発表します。



中野区障害者計画

そあん
(素案) について

今、中野区では、障害のある人も、障害のない人と同じように地域で暮らしていけるようサポートすることを目的とした計画を作っています。

皆さんの考えていることや思っていること、ぜひ聞かせてください！



けんこうふくしが しょうがいふくしか
中野区 健康福祉部 障害福祉課



「計画」って？

何かを行おうとするときに、「これからどういうことをして
いくか」について、目標や方法、手順^{てじゅん}をまとめたものです。

計画を作っている途中で、皆さんの意見を聞き、
その意見を参考にします。作っている途中の計画のことを、
「計画素案^{そあん}」といいます。



障害や発達に課題のある子どもが地域において、
心・からだが健康で元気に成長していくためには、

地域で必要なサポートを受け、

安心して生活できる環境になっていないといけません。



じっげん
それを実現するため、

令和6年度～令和8年度の3年間で、中野区で取り組むこと
をまとめました。

中高生年代の皆さんに関わりのある取り組みを選びましたので、
皆さんの考えを聞かせてください。



1 障害や発達に課題のある子どもを支援する

1 両親や家族が、早く子どもの障害や発達の課題に気づくことができるように、相談やアドバイスをします。また、障害の知識を身につけられるように様々な情報をお知らせします。

2 保育園や学校や学童クラブなど、障害や発達に課題のある子どもを受け入れられるような子育て環境をつくります。



1 障害や発達に課題のある子どもを支援する

3 子どもの状況に応じて、関係する大人たちが協力しながら、相談支援の仕組みをつくります。

4 両親や家族が身近に安心して相談できる場所をつくったり、必要な情報を手に入れやすくします。



2 医療的ケアが必要な子どもを支援する

人工呼吸器を使用していたり、たんを吸引したり、栄養を胃や小腸に入れたりする医療的なケアが常に必要な子どもは、都内に2,000人ほど暮らしています。

医療的ケアが必要な子どもが病院から退院し地域で生活を始めるにあたって、悩みや問題を解決するため、関係する大人たちが協力してサポートします。



考えてみよう



障害や発達に課題のある子どもが地域で安心して暮らすためには、どのようなことが必要だと思いますか？

障害や発達に課題のある友達が困っていたら、僕・私はどのようなことができると思いますか？



説明を聞いたり、資料を読んで感じたこと、「こうした方がもっと良くなる！」と思ったことをぜひ教えてください。

今回聞いた意見を参考にして、よりよい計画を作ります。

皆さんが聞かせてくれた意見をまとめて、後日ホームページで発表します。

